

令和元年度 6月補正予算

令和元年6月27日

福井県

令和元年度6月補正予算のポイント

令和元年度6月補正予算は「徹底現場主義」「県民主役」「市町協働」の考え方のもと、以下の項目を柱とした予算を編成

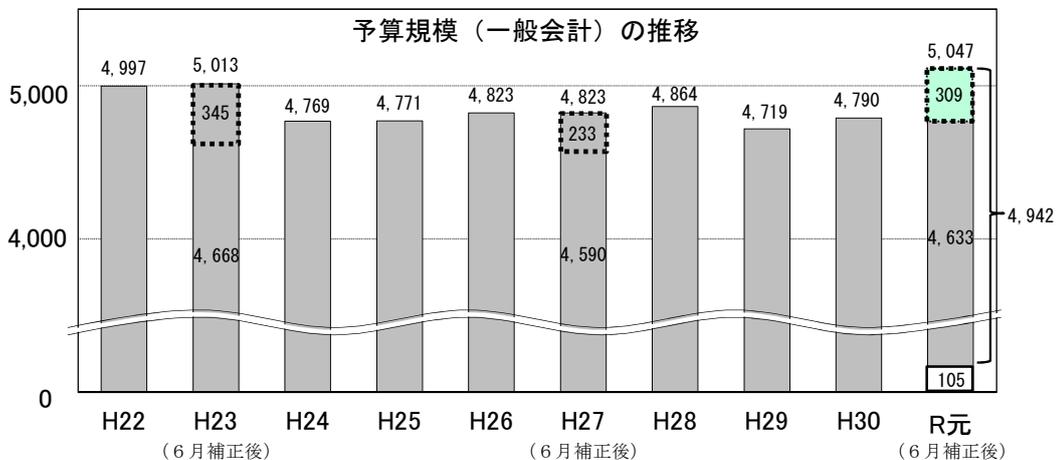
- 1 北陸新幹線開業・新高速交通時代に向け、交流を拡大
- 2 農林水産業をブランドアップし、経済・産業を活性化
- 3 一人ひとりのチャレンジを応援し、福井の担い手を育成
- 4 安全・安心の暮らしを実現
- 5 行政チェンジ

一般会計の6月補正予算の規模は **309億円**
 この結果、一般会計の予算現計は **4,942億円** (対前年度比 3.2%増)

今年度の実質的な事業費は、前年度の2月補正「防災・減災、国土強靱化対策(105億円)」を含め、**5,000億円超**の規模

公共事業の6月補正予算現計は、**676億円** (対前年度比 25.7%増)
 2月補正の「防災・減災、国土強靱化対策(105億円)」を含め、**781億円** (対前年度比 45.3%増)

(億円)



1 北陸新幹線開業・新高速交通時代に向け、交流を拡大

北陸新幹線開業スタートアップ事業（13百万円）【主要事業P1】

- 開業効果を高めるアイデアを広く募集し、優秀なアイデアを自ら実施する民間の団体やグループを支援【制度創設】
〔補助率2/3、補助上限額 500万円 × 5年間（令和2年度～6年度）〕
- 北陸新幹線開業対策加速化プラン（仮称）の策定
- インスタグラムを活用した福井の魅力発信



【北陸新幹線 福井駅（イメージ）】

新幹線開業に向けたインバウンド対策事業（2百万円）【主要事業P1】

- キャッシュレス決済・免税対応端末・Wi-Fi環境等の面的整備に向け、市町との意見交換会やセミナー等を実施



【キャッシュレス決済】



Japan.
Tax-free
Shop

【免税店のシンボルマーク】



FUKUI PREFECTURE

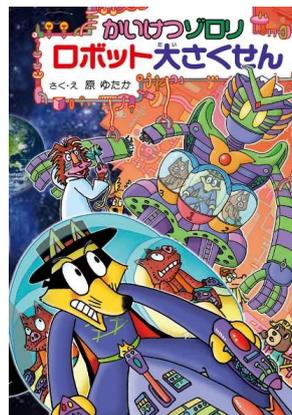
【フリーWi-Fiロゴ】

恐竜博物館開館20周年準備事業（46百万円）【主要事業P3】

- ヨコハマ恐竜展2020（仮称）の開催準備（場所：横浜市）
- 子供に人気のキャラクターとコラボした恐竜アニメ映画の制作 等



【恐竜王国福井のPR展示（イメージ）】



【かいけつゾロリ】

日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」化推進事業（95百万円）【主要事業P3】

- 一乗谷朝倉氏遺跡博物館（仮称）の建設工事に着手
〔開館予定：令和4年10月（予定） 展示内容：朝倉館再現、石敷遺構など〕



【外観イメージ】

スポーツによる交流人口拡大事業（3百万円）【主要事業P4】

- 全国規模のスポーツ大会の誘致を支援
（シャトルバス運行経費補助）

- 「地域スポーツコミッション」の設立準備

（地域スポーツコミッション … 県、市町、スポーツ団体、観光事業者等が一体となり、
スポーツを観光資源として地域活性化に取り組む組織）



【例：バレーボールVリーグ（県営体育館）】

嶺南地域のスポーツ・レクリエーション施設整備事業（5百万円）【主要事業P6】

- 嶺南地域におけるスポーツ・レクリエーション施設の機能を強化するため、基本設計に着手
（令和4年度 リニューアルオープン予定）



【若狭総合公園（小浜市）】



【成海緑地（こども家族館屋外エリア）（おおい町）】

UIターン学生就活交通費応援事業（12百万円）【主要事業P6】

- UIターン就職を希望する県外大学生（全学年）および第二新卒者に対し、県内における就職活動への交通費を支援
（補助上限額14,000円（県別定額）×2回）



【対象：インターンシップ、説明会、採用面接など】

企業立地促進補助金（UIターン者用住居確保の支援）（制度創設）【主要事業P6】

- 県内での新たな立地や増設等を行う企業の「住宅建設費」、
「住居賃借料」を支援



【今年度操業の誘致企業】



【誘致企業の社宅】

2 農林水産業をブランドアップし、経済・産業を活性化

海外市場への売込み強化事業（39百万円）【主要事業P8】

- 海外に食を売り込む営業窓口を設置し、県内事業者の販路開拓を支援
- タイにおいて食文化提案会、商談会を開催
- 福井米の販促活動を実施



【タイでの商談会の様子】



【例：日本酒】

食の國ふくい販路開拓事業（25百万円）【主要事業P9】

- 首都圏での販売拠点設置や飲食店フェア開催による販路拡大
- 食関連企業と連携した福井の食のPR
- 首都圏・関西圏の料理店を活用した情報発信 等



【首都圏で県産食材を活用した料理を提供しPRを実施】

植物工場立地促進事業（2百万円）（制度創設）【主要事業P10】

- 植物工場立地促進補助金制度の拡充
（補助限度額の引上げやUターン者に対する支援の追加）
- 企業展示会への出展、広告掲載による誘致活動



【植物工場】

小さな農業チャレンジ応援事業（18百万円）【主要事業P11】

- 新たな作物の導入など、農家の自由なチャレンジを支援
- 珍しい野菜品目の栽培実践圃を設置し、各地で普及



【加工品（味噌）を作る農家】



【直売所で販売される加工品】

中山間営農継続支援事業（21百万円）【主要事業P12】

- 中山間地域における除草ロボ、防除ドローン、ヤギによる草刈や防除作業の省力化を支援



【防除を行うドローン】



【畦畔の雑草を食べるヤギ】

ふるさと企業経営承継円滑化事業（69百万円）【主要事業P13】

- 後継者の全国公募や起業家による事業引継ぎなど、親族以外の第三者への承継支援を強化
- 老舗企業の後継者が行う商品開発等を支援



【後継者による店舗改装（イメージ）】

外国人材受入体制強化事業（22百万円）【主要事業P15】

- 在住外国人向け一元相談窓口を整備、出張相談会の開催
- 企業向け相談窓口の設置、技能実習生への技術向上支援



【相談の様子（国際交流会館）】

建設産業(土木)担い手確保・育成事業（14百万円）【主要事業P15】

- 動画を活用したSNSやテレビCM等によるイメージアップ
- 就業環境の改善や若手技術者の研修、ICT機器導入の支援



【ドローンを活用した測量】

3 一人ひとりのチャレンジを応援し、福井の担い手を育成

保育人材センター設置運営事業 (5百万円) 【主要事業P16】

- ・ 保育人材センターを新たに設置し、保育所等における保育士不足を解消 (令和元年10月設置予定)



【潜在保育士等への就職マッチング】



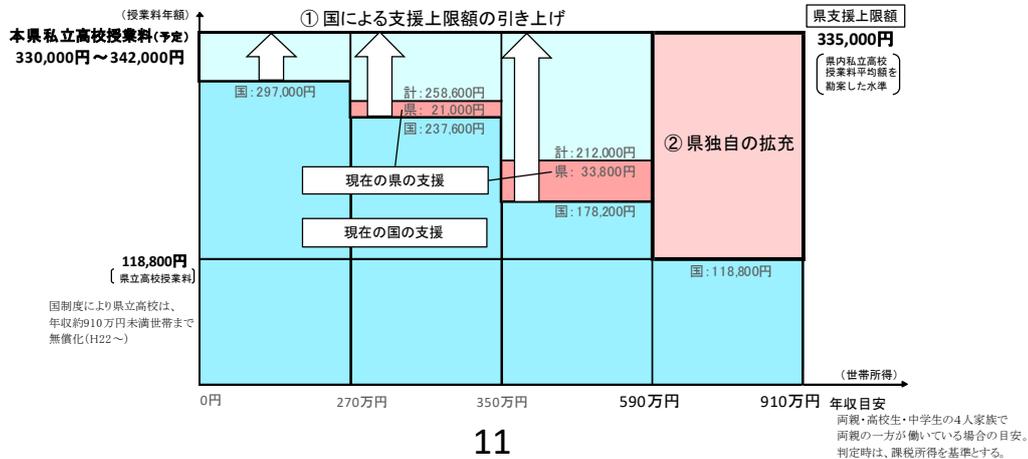
【保育士就職相談会】

私立高校授業料実質無償化の県独自の拡充 (制度創設) 【主要事業P16】

- ・ 令和2年度からの国の就学支援金制度拡充に併せ、県独自に無償化の範囲を拡充し、公私間の保護者負担の格差を解消

拡充内容 ① 国:年収約590万円未満世帯に対する支援上限額を引き上げ、授業料を無償化(上限約40万円)
 ② 県:年収約590万円以上910万円未満世帯の授業料を無償化(令和2年4月入学生から)

県所要額 令和元年度(現行)約1.2億円
 令和2年度(1年目)約1.4億円 令和3年度(2年目)約2.8億円 令和4年度以降(3年目~)約4.2億円



快適に学習できる環境整備事業（298百万円）【主要事業P17】

- 県立高校において学習に必要な不可欠となっている空調設備を更新
- 普通教室棟のトイレをすべて洋式化



【普通教室の空調設備整備】



【トイレの洋式化】

不登校児童生徒自立支援応援事業（7百万円）【主要事業P18】

- 学校を長期欠席している児童生徒に対して、家庭訪問支援員を派遣し、適応指導教室への通所、学校復帰など社会的自立につながるよう支援



【適応指導教室の様子】

協働型産業人材育成プロジェクト事業（5百万円）【主要事業P18】

- 職業系高校において、生徒と地元産業界等とが協働で特色ある実践的な学習活動を実施



【新商品PRのため商談会へ参加】



【技術者の指導のもと新商品を開発】

県立大学創造農学科開設事業（134百万円）【主要事業P19】

- 食料生産から加工販売・マネジメントまで幅広く「農」の知識を身につけた人材を育成する新学科を開設するため、必要な施設を整備（令和2年4月 開設予定）



【あわらキャンパス（あわら市二面）】



【授業（生育調査）のイメージ】

県民ワクワクチャレンジ応援事業（11百万円）【主要事業P20】

- ・福井を活性化しようとチャレンジする女性や若者グループ等の活動を「ちょい足し」応援



【若者チャレンジプランコンテスト
公開プレゼンテーション
（平成30年度）】



【若者チャレンジプランコンテスト採択プラン
「野外映画上映会&ジャズ演奏会」
（平成30年度）】

4 安全・安心の暮らしを実現

防災・減災、国土強靱化対策（8,613百万円）【主要事業P21】

- ・河川の改修・樹木伐採等（3,645百万円）
- ・道路施設（消雪等）の整備・補修等（2,881百万円） 等



【河川の樹木伐採（竹田川等10河川）】



【消雪設備更新（国道365号等12路線）】

道路区画線・舗装道補修、災害応急対策柵(県単)の新設(1,770百万円)【主要事業P21】

- 横断歩道や中心線等の塗り直し、老朽化した舗装の補修を促進
(昨年度から約5億円増額)
- 災害応急対策柵予算(県単)の新設(道路維持修繕等10億円)



【中心線等の塗り直し(770百万円)】



【災害応急対策柵予算(1,000百万円)】

災害情報収集・発信機能強化事業(197百万円)【主要事業P21】

- 県災害情報ホームページにおける情報を充実・一元化し、県民・市町と共有



【改修後災害情報インターネットシステム(イメージ)】

地域防災力向上事業（10百万円）【主要事業P22】

- 大規模災害団員等の確保や地域防災マップの作成を支援し、地域の防災力を向上



【消防団の活動風景】



【防災マップ作成】

ドクターヘリ導入推進事業（13百万円）【主要事業P22】

- ドクターヘリ単独導入に向けた準備（格納庫の設計等）を開始
（令和3年度 運航開始予定）



【ドクターヘリ実機訓練の様子】

ドクタープール事業 (2百万円) 【主要事業P22】

- ・ 県外在住医師等を対象にUターン意向を調査し、ドクタープール制度の導入に向けた人材登録を促進

〔 ドクタープール制度…Uターンや退職した医師等をプールし、医師確保が困難な地域医療機関に派遣する制度 〕



【医療機関における診療の様子】

介護人材確保対策総合事業 (5百万円) 【主要事業P23】

- ・ 外国人介護人材の受入環境整備のための研修
- ・ 若手介護職員の定着を図るための事業所横断による研修
- ・ 介護ロボット導入セミナーの開催、介護ロボットに精通したアドバイザーの派遣



【若手職員による介護の様子】

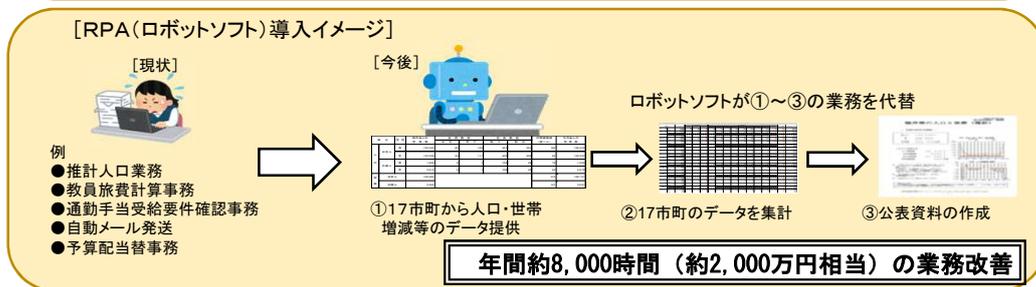


【介護ロボット（マッスルスーツ）】

5 行政チェンジ

AI・RPAを活用したスマート県庁推進事業(9百万円)【主要事業P27】

- ・ AI・RPA技術により業務の自動化を図り、単純事務作業時間を削減し、県民サービスの向上、県行財政改革等を推進



政策トライアル枠予算の創設(120百万円)【主要事業P27】

- ・ 各部長の権限において試行できる枠予算を創設し、その成果を踏まえ、次年度の新規事業を立案

予算枠 各部枠 1,000万円×10部、交流推進枠 2,000万円

嶺南振興枠予算の創設(100百万円)【主要事業P27】

- ・ 北陸新幹線敦賀開業、さらには大阪までの早期全線開業に向け、嶺南振興局が地域の様々な課題に対応

予算枠 景観整備等ハード事業予算 8,000万円
新たな施策の試行的実施予算(政策トライアル枠) 2,000万円

道路・河川などの社会基盤の着実な整備

道路・河川等の社会基盤の整備(26,375百万円)【主要事業P28、29】

- 道路の新設・拡幅等(10,795百万円)
- 河川の改修、ダム施設の整備等(8,385百万円) 等



【福井森田丸岡線(福井市):770百万円】

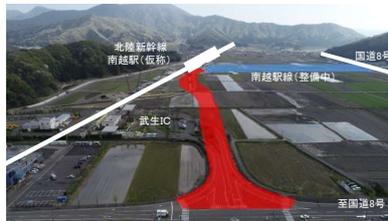


【大蓮寺川(勝山市):95百万円】

• 主な新規着手箇所



【トリアーかなづ線(あわら市):27百万円】



【武生インター線(越前市):178百万円】



【日向郷市線(美浜町):21百万円】



【上中田島線(若狭町):15百万円】



【服部川(越前市):53百万円】



【井根谷川(小浜市):46百万円】